

Works University

日本の 人材ビジネス

HR Business Overview in JAPAN



08

新領域サービス



人材ビジネス業への相次ぐ新規参入によって競争が激化するなか、吸収合併という手段で事業の拡大と安定を図る企業が増える一方で、新たな領域に着手する企業がある。ここでは、新領域でサービスを提供するいくつかのケースを紹介する。

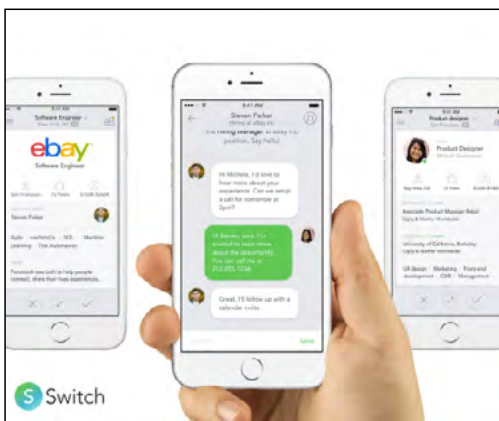
SNSを活用した求人情報の提供 — ソーシャルリクルーティング

Facebook や Twitter といったソーシャルネットワーキングサービス (SNS) の利用者が拡大するのに比例して、SNS を活用して求人活動を行う企業が増えてきた。また、こうしたソーシャルリクルーティングと言われる分野を専門に就職情報を提供する会社が増えつつある。

2011 年創業のポート株式会社 (旧株式会社ソーシャルリクルーティング) は、SKYPE を利用した紹介サービス、Facebook 採用支援サービスなどのほか、中国 SNS を活用した支援サービスを提供する。いずれも主に新卒を対象とするサービスである。2015 年時点の利用者数は年間 20 万人規模で、顧客企業数は 500 社を超える (ドリームゲート 2015.6.16)。

米国で誕生した Switch は Facebook を利用したスカウト型サービスを提供する。ユーザーにスマートフォンのアプリを使って Facebook を通じた登録をしてもらい、そのユーザーに関心を持った企業がアプローチするという方式である。日本では 2015 年 1 月からサービスを開始している。

米国版 Switch のアプリ画面



出所 : USA Today College

<http://college.usatoday.com/2015/06/30/switch-mobile-app-find-jobs-tinder/>

ウォンテッドリーが運営する Wantedly は 2012 年から、Facebook と連携してウェブエンジニア向けを中心に就職情報を提供している。ユーザーが Facebook にログインして Wantedly に登録すると、ポートフォリオが作成される。検索ページからキーワード等を設定して企業を検索し、興味のある企業があれば、企業ページ上にある「話を聞きに行きたい」をクリックし、エントリーする。一般のエントリーよりも気軽にできるのが人気のようである。

また 2015 年にサービスを開始した TalentBase は登録ユーザーの Facebook を中心とした SNS の行動データを解析してソーシャルスコア、ビジネススコア、テクニカルスコアを算出し、SNS の利用頻度とデータの量に応じてスコアが変動する。取扱い職種は IT 関連職が中心である。求人希望する企業が TalentBase 上で求めるスペックを持つ人材を選んでいくにつれ、TalentBase は当該企業が欲している人材特性を自動的に学習する。人の持つスキルをベクトル化したデータを基に、要件にマッチしそうな人材を推薦する (The Bridge 2015.2.19)。運営会社は 2003 年創業の株式会社アトラエで、TalentBase の他に IT 業界中心の転職サイトも運営している。

ソーシャルリクルーティングを利用する企業の業種や数は現在のところ限定的であるが、今後は多方面に広がり、利用者也拡大していくと期待される。

ネットやスマートフォンを使った短期アルバイト情報提供

ロケーションバリューが運営する会員制の「おてつだいネットワークス」や、ヤフーとリクルートが共同出資するインディバル運営の「ショットワークス」といった短期アルバイトを中心とする採用支援サイトが需要を拡大している。

「おてつだいネットワークス」は、2006年4月に携帯電話 au の公式サイトとして求人サービスを開始した後、ドコモ、SoftBank へと次々とサービス範囲を拡大している。2016年現在の登録者数は40万人以上である。なお、求人情報の掲載は無料で、仕事に来た時点で料金が発生するシステムだ（1件採用毎に3,000円（税抜））。

一方、「ショットワークス」は2006年にスタートした短期・単発専門のアルバイト情報サイトで、2016年現在の登録ユーザー数は115万人以上、取扱い求人数は日によって変動するが、全国で8,000件を超えるときもある。企業は基本料として月額30,000円等（関東エリアプランの場合）を支払う必要があるが、求人情報の掲載は無料で、雇い主が応募者の個人情報を閲覧した時点で課金される（1件2,500円から）。

ショットワークス 2016年9月度の求人状況 （単位 人）

順位	大職種名	求人数
1	倉庫内・軽作業系	12,926
2	イベント系	6,240
3	販売系	3,303
4	キャンペーン・PR系	2,854
5	チラシ・サンプリング系	2,629
6	運送・ドライバー系	2,498
7	事務系	2,124
8	飲食・フード系	1,996
9	構内製造・組立・加工系	1,865
10	引越・事務所移転系	1,791

出所：インディバル・ウェブサイト

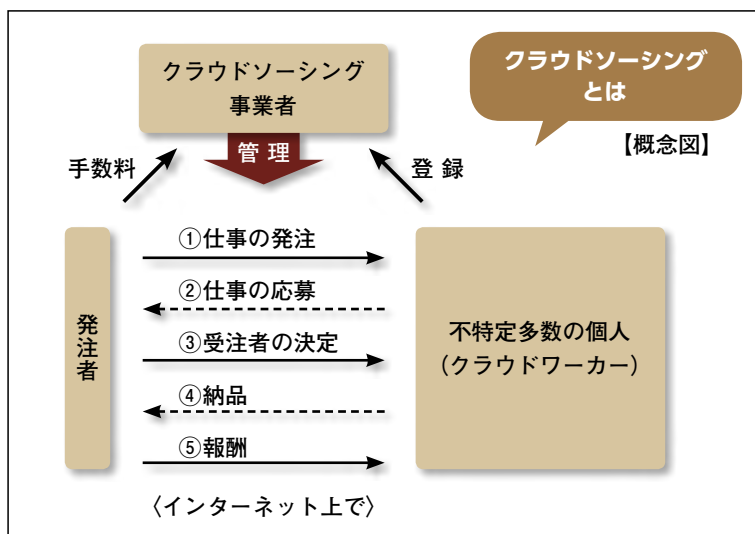
<https://www.indival.co.jp/2016/10/21/3392/>

また、インディバルは働きたい曜日と時間で探せるアルバイト情報サイト「シフトワークス」（2016年11月25日現在の掲載件数106,687件）や、外国人留学生のためのアルバイト情報サイト「ニホン de バイト」なども運営している。

クラウドソーシング

最後に新しい働き方、新しい業務依頼の方法として注目を集め、市場を拡大しているクラウドソーシングについて紹介しておきたい。クラウドソーシングとは 2005 年にアメリカで誕生し、Wired という雑誌で定義づけされた用語で、不特定多数の集団 (crowd) から仕事や寄付金などを得るプロセスのことをいい、通常オンラインで一連の手続きが行われる。クラウドソーシングサービスを介して仕事をする人をクラウドワーカーという。

クラウドソーシングとは



出所：機関紙連合通信社2017年1月19日

日本では、株式会社リアルワールドが 2008 年にクラウドソーシングサービス「CROWD」を開始したほか、ランサーズも同年に、そして、2011 年にはクラウドワークスがサービスを開始している。

CROWD は登録会員数 83 万人、これまでの作業実績数が 6,138 万件で (2017 年 1 月現在)、記事作成、データ入力、レビュー投稿といった比較的軽作業の仕事が中心である。報酬はポイントで付与され、それを現金などに交換するというシステムになっている。

ランサーズは取り扱っているカテゴリーがデザイン制作、ウェブ制作、システム開発、ライティングなど 141 と広範囲で、これまでの依頼件数も 1,335 万件以上 (2017 年 1 月現在) と大規模である。利用方法にはプロジェクト方式 (仕事依頼に対する計画を募集し、仕事をする人を選んでから作業を開始する方式)、コンペ方式 (複数の提案を集め、その中から気に入ったものを選ぶ方式)、タスク方式 (単純作業を依頼し、多数の人が同時にひとつの依頼作業を行う仕事方式)、ストア方式 (商品として出品されている様々なプロのスキルを選んで購入する方式) の 4 種類がある。

クラウドワークスは広範囲にわたるカテゴリーを取り扱い、利用企業は政府 8 省を含み 13 万社を超える (2016 年 11 月現在)、日経ビジネス誌の「日本を救う次世代ベンチャー 100」(2012 年 10 月) に選出されている。

以上の3社のほかにもクラウドソーシングサービスを提供する企業は多く、デザイナー向けに特化した企業や軽作業に特化した企業もある。

このようにクラウドソーシング市場は拡大しており、日本経済新聞によると、クラウドワーカーの数は2016年11月時点で330万人だが、2020年には1,000万人にも達すると予測されている（日本経済新聞電子版2016年11月15日）。

しかし、拡大の一途をたどる市場の一方で、課題も出てきている。

企業がクラウドソーシングを利用するメリットは、仕事を頼める人が容易に見つかる、専門の会社ではなくクラウドワーカーに発注することでコストが抑えられる、といった点であるが、安定したクオリティが確保されないというデメリットもある。クラウドワーカーにとっては仕事が見つかり、働く時間の融通が利く、といったメリットがある反面、業務によっては驚くほどに低い報酬の仕事もあり、収入面では不安な要素が大きい。連合がクラウドワーカーを対象に行った調査によると、回答者の半数以上が「報酬の支払い遅延」、「報酬の不払い、過少払い」などといったトラブルを経験しているという（連合2016）。

2015年7月にはクラウドワーカーの人材教育、社会的地位向上、雇用機会の充実、地方創生を目的として日本クラウドソーシング検定協会が発足している。今後は、悪質業者による搾取を防ぐために、委託者についての情報照会システムの整備、クラウドワーカーの組織化、労働者保護法の拡張適用や社会保障制度面での対応などを考慮するべきかもしれない（石崎2016）。

〈出所・参考〉

ポート株式会社 ウェブサイト	https://social-recruiting.asia/
Switch ウェブサイト	http://switch.bz/lp/landing/
ウォンテドリー ウェブサイト	https://www.wantedly.com/
TalentBase ウェブサイト	https://talentbase.io/talentbase
おてつだいネットワークス ウェブサイト	http://otet.jp/info/index.html
ショットワークス ウェブサイト	http://shotworks.jp
ドリームゲート 2015.6.16	http://www.dreamgate.gr.jp/news/3804
The Bridge 2015.2.19	http://thebridge.jp/2015/02/talentbase-beta-launch
CROWD	http://realworld.jp/crowd/
ランサーズ	http://www.lancers.jp/
クラウドワークス	https://crowdworks.co.jp/
連合 2016 「クラウドワーカー意識調査結果について」 (2016年12月22日)	https://www.jtuc-rengo.or.jp/info/chousa/data/20161222.pdf
石崎 2016 石崎由希子 「クラウドワーク：新たな労働形態—使用者は逃亡中？」 日本労働研究雑誌 No.672 (2016年7月)	

Works University

日本の人材ビジネス

新領域サービス

08

執筆／Keiko Kayla Oka (リクルートワークス研究所 客員研究員)

監修／村田弘美 (リクルートワークス研究所)

発行日／2017年3月15日

発行／リクルートワークス研究所 グローバルセンター

〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17

リクルートGINZA8ビル

株式会社リクルートホールディングス

TEL 03-6835-9200

URL www.works-i.com/

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

©Recruit Holdings Co.,Ltd. All rights reserved.

参考資料等に掲載しているURLは各ウェブサイトへリンクしております。ただし、ページの移動もしくは閉鎖している場合がございます。

(最終リンク確認：2016年12月)

